

コース名	DX経営人材コース		
講座名	—		
科目名	高校情報Ⅰで学ぶDXの基礎Ⅲ—コンピュータとプログラミング		
必修・選択	—	単位	—
概要・目的	DX(Digital Transformation)を進めるためには、そのための思考・マインドと情報リテラシーを学んだ上で、具体的な業務を少しずつ改善していくためのプロトタイプを考えて行くことで理解し、身に付けることが必要である。高校情報Ⅰでは、DXを進めるための情報リテラシーが網羅されていることから、高校情報Ⅰ（コンピュータとプログラミング）の内容を中心に、DXの基礎として、コンピュータのハードウェア、ソフトウェア、及びプログラミングの基礎を学ぶ。それを通して、業務のDXを目指すために、利活用する情報システムの利活用の基礎的な思考方法を身に付けることを目的とする。		
到達目標	コンピュータのハードウェア、ソフトウェア及びプログラミングの基礎が理解できる。		
授業方法	講義	実施形態	遠隔非同期
評価方法	最終レポート		
授業項目	1	情報システムの構成（コンピュータの構成と動作）	
	2	ソフトウェアとインターフェース	
	3	データ構造	
	4	アルゴリズム（制御構造）	
	5	プログラミング実践（python言語による実践：お絵かき）	
	6	関数の活用（同じ作業の繰り返し、引数）	
	7	モデル化（手順）	
	8	シミュレーション（プログラミング言語による実践）	
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
使用教材	LMS上の動画及び演習課題を通して学習を進める。高校情報Ⅰの教科書を参考図書として使用する。		
特記事項	キーワード：情報システム、ソフトウェア、ハードウェア、プログラミング、モデル化、シミュレーション		